# ● 機種

No.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	FB-3630H	10.92㎡ (3.31坪)	3,580mm	3,050mm	
2	FB-4426H	11.62㎡ (3.52坪)		2,630mm	
3	FB-4430H	13.48㎡ (4.09坪)	4,420mm	3,050mm	
4	● FB-4435H	15.34㎡ (4.65坪)		3,470mm	
5	FB-5222H	11.62㎡ (3.52坪)	- 5,26Omm -	2,210mm	如正平11.1000N1/m²
6	FB-5226H	13.83㎡ (4.19坪)		2,630mm	▪一般型:1200N/㎡ ▪多雪型:3100N/㎡
7	FB-5230H	16.04㎡ (4.86坪)		3,050mm	・豪雪型∶4500N/㎡ ※安全のため、
8	● FB-5235H	18.25㎡ (5.53坪)		3,470mm 一般	一般型は60cm以上、
9	FB-6122H	13.48㎡ (4.09坪)	- 6,100mm	2,210mm	多雪型は100cm以上、 豪雪型は150cm以上
10	FB-6126H	16.04㎡ (4.86坪)		2,630mm	積もらないように雪下 ろしをしてください。
11	FB-6130H	18.61㎡ (5.64坪)		3,050mm	3020 (1260.
12	● FB-6135H	21.17㎡ (6.41坪)		3,470mm	
13	⊚ FB-6926H	18.25㎡ (5.53坪)		2,630mm	
14	⊚ FB-6930H	21.17㎡ (6.41坪)	6,940mm	3,050mm	
15	● FB-6935H	24.08㎡ (7.30坪)		3,470mm	

◎印のついた機種に豪雪型はありません。●印のついた機種に多雪型・豪雪型はありません。

### 2 主要部材仕様

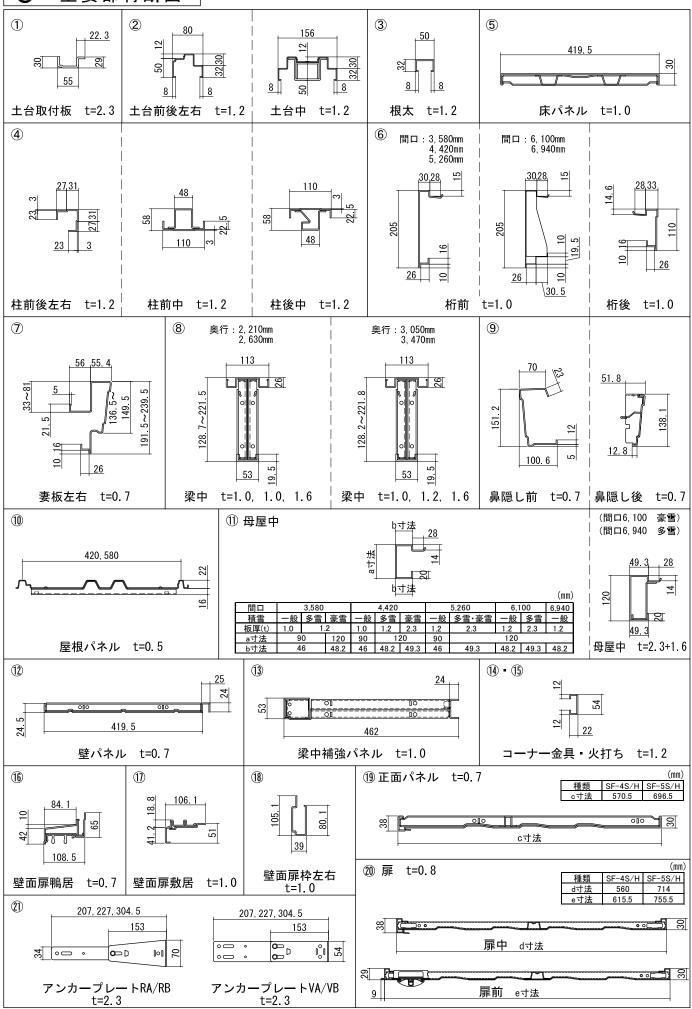
品番	主要部材		オ	材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
1	土	台 取 付	板	溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板	SGMH400 K27(JIS G 3323)	2.3
2	土 台		台	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
3	根太		太	II .	SGCC F12(JIS G 3302)	1.2
4		柱		II .	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
<b>⑤</b>	床	パネ	ル	"	SGCC F12(JIS G 3302)	1.0
6	桁	前 • 桁	後	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317)	1.0
7	妻	板左	右	II .	<i>II</i>	0.7
)				溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	1.0
8	梁		中	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0《1.2》
				II .	SGH400 F12(JIS G 3302)	1.6
9	鼻	隠 し 前	後	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
10	屋根パネル		ル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	0.5
	間口 3580mm		mm	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0 〈1.2〉
	母	間口 4420mm		"	SGC{SGH}400 F12(JIS G 3302)	1.0 [1.2] {2.3}
11)	屋中	間口 5260mm 間口 6100mm		"	SGC <sgh>400 F12(JIS G 3302)</sgh>	1.2 〈2.3〉
				"	<i>II</i>	1.2 [2.3] {2.3+1.6}
		間口 6940mm		"	SGC[SGH]400 F12(JIS G 3302)	1.2 [2.3+1.6]
12	壁 パ ネ ル		ル	"	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
13	梁	中補強パネ	ル	"	<i>II</i>	1.0
14)	П	ーナー金	具	"	<i>II</i>	1.2
15)	火 打 ち		ち	"	<i>II</i>	1.2
16	壁面扉鴨居		居	"	<i>II</i>	0.7
17)	壁面扉敷居		"	SGCC F12(JIS G 3302)	1.0	
18	壁面扉枠左右		右	"	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0
19	正面パネル		ル	II .	<i>II</i>	0.7
20	扉			II .	SGCC F12(JIS G 3302)	0.8
21)	ア:	ンカープレー	-ト	II .	SGHC F12(JIS G 3302)	2.3

※SZAC400(JIS G 3317)の指定建築材料認定番号:MSTL-0287

※SGMH400(JIS G 3323)の指定建築材料認定番号:MSTL-0065、MSTL-0536

- ・〈 〉内は多雪型,豪雪型の機種用を示す。
- ・[ ]内は多雪型の機種用を示す。
- ・{ }内は豪雪型の機種用を示す。
- ·《 》内は奥行3050、3470mmの機種を示す。

## ❸ 主要部材断面



# ◆ その他の部品仕様

部品名	材質	表面処理・色		
ボルト	冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]		
ネ ジ 板	一般構造用圧延鋼材(SS400)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート		
棚フック	冷間圧延鋼鈑	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]		
把 手	アルミニウム合金押出形材	複合被膜(陽極酸化被膜+艶有クリア塗装)		
扉 カ バ ー	AES樹脂またはASA樹脂	スレートグレー(N4.5)		
	錠(ボディ): AES樹脂またはASA樹脂	スレートグレー(N4.5)		
錠	錠(ロータリーノブ):ABS樹脂	メタリック塗装		
	フック: SAPH440	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn8 (三価白)		
鍵	黄銅板(C2801)	ニッケルめっきEp-Cu/Ni5		
上部レール	アルミニウム合金押出形材	複合被膜(陽極酸化被膜+艶有クリア塗装)		
下部レール	高耐食鋼板	ļ		
換 気 ガ ラ リ	AES樹脂またはASA樹脂	フランネルグレー(N3.3)		
ボルトキャップ	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレ―(N7)		
戸車	ホルダー: SUS304			
	ローラー:ポリアセタール樹脂	_		
スライダー	ポリエチレン樹脂	-		
扉 パッキン	塩化ビニル樹脂			
レールキャップ	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレー(N7)		
床固定フック	ABS樹脂	ミストグレー(N7)		
土台キャップA	ポリエチレン樹脂			
キャッチ	PBT樹脂、ABS樹脂	<del>-</del>		
屋根パッキン	ポリ塩化ビニル樹脂	ミストグレー(N7)		
鍵穴パッキン	スチレン系エラストマ樹脂	₹ΛΙ-7 ν—(N/)		
エンブレム	ABS樹脂	クロームめっき		
銘板	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレー(N7)		

### 6 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

	塗装部品	膜厚		塗装色	フンセル来旦	
	空衣叩吅	屋外面	屋内面	<b>空表</b> 巴	マンセル番号	
土	台	40 $\mu$ m以上	40 $\mu$ m以上			
根	太	"	"			
	柱	"	"			
床	パネル	"	"			
桁	前 • 桁 後	"	"			
妻	板 左 右	"	"			
梁	中	"	"			
鼻	隠 し 前 後	"	"	ミストグレー	N7	
屋	根 パ ネ ル	"	40 $\mu$ m以上			
母	屋中	_	"			
壁	パネル	40 $\mu$ m以上	"			
梁	中補強パネル	_	"			
	ー ナ ー 金 具		"			
火	打 ち	_	"			
ア	ンカープレート	40 $\mu$ m以上				
	壁面扉敷居	"	40 $\mu$ m以上			
壁	壁面扉鴨居	"	"	ミストグレー	N7	
壁面	壁面扉枠左右	"	"			
扉	正面パネル	"	"	CG:チャコールグレー		
	扉	"	"	PS: プラチナシルバー	_	

## ❻ 耐久性

### ◎塗装面

	項		目	試験内容	試験規格
(1)	耐	食	性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2)	耐	塩 水	性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3)	耐	衝撃	性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4)	鉛	筆 硬	度	硬度Hの鉛筆法による引っかき硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5)	付	着	性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6)	耐	候	性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

#### ◎開口部の可動

		項	目	試験内容	試験規格
(	(1)	開閉繰返し (引戸、開	耐久性 き戸)	引戸、開き戸は、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 6603

# 7 不燃認定番号